

平成 30 年度民生委員・児童委員研修実施要綱

1 目 的

厚生労働省は、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援を目的に、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進しています。

地域包括ケアシステムでは、介護・医療等の関係機関が連携し多職種が協働していくことやボランティアやNPO等の参画による重層的な支援体制を構築していくとともに、住民の互助活動も推進していく必要があります。

この研修では、地域包括ケアシステムについて理解を深め、地域の身近な支援者である民生委員・児童委員にはどのような役割が期待されているのかを考える機会とします。

2 主 催

富 山 県

富 山 市

社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ

富山県民生委員児童委員協議会

3 対 象

中堅(2期以上)民生委員・児童委員 約300名

4 日 時

平成31年1月28日(月) 午後1時～4時

5 会 場

富山県総合福祉会館(サンシップとやま) 1階福祉ホール(富山市安住町5番21号)

6 日 程

12:30～13:00 受 付

13:00～13:10 開 会・挨拶

13:10～13:25 行政説明

13:25～14:25 基調講演「地域包括ケアシステムと民生委員・児童委員活動」

講 師 桜美林大学大学院

教授 白 澤 政 和 氏

14:25～14:40 休 憩

14:40～16:05 活動報告

テーマ「その人らしい生活を地域で支えるために」

報告者 小杉・下地域包括支援センター

主任介護支援専門員・介護福祉士 渋谷 智子 氏

真生会富山病院さくら病棟(地域包括ケア病棟)

医長 平 名 浩 史 氏

射水市民生委員児童委員協議会

会長 中 川 由 紀 子 氏

助言者 桜美林大学大学院

教授 白 澤 政 和 氏

16:05

閉 会